

道徳科学習指導案

令和元年 9月10日(火) 2校時
2学年

- 1 主題名 おじいさん、おばあさんの力
- 2 資料名 わたしのおじいさん、おばあさん
- 3 本時のねらい
祖父母の存在への関心を高め、敬愛し、感謝の気持ちを伝える方法を考える。
- 4 本時の展開

	学習活動	○主な発問 ◎中心発問 ・予想される児童の反応	・指導上の留意点
導入 (7分)	(1) 自分の祖父母のことを思い浮かべる。	○あなたの“おじいさん、おばあさん”ってどんな人ですか。 ・やさしい人 ・欲しい物を買ってくれる人 ・畑仕事が得意な人	
展開 (30分)	(2) 資料を読み、祖父母がどんな気持ちで自分たちを支えているのか考える。 ・祖父母のすてきだと思うところをグループで話し合う。 ・全体で交流する。 (3) 自分たちにできることはないか考える。	○あなたのおじいさん、おばあさんのすてきだなど思うところはどこでしょう。 ・自分の話をやさしく聞いてくれる。 ・料理が上手なところ。 ・マラソンをしていて、運動が上手。 ◎おじいさんやおばあさんと、どんなことをしたいですか。 ・いっしょに遊びたい。 ・遠くに住んでいるから、手紙を書きたい。 ・料理のお手伝いがしたい。	・祖父母には自分の及ばない立派なところあることを明らかにする。 ・祖父母に世話になっていることも明らかにする。 ・自分の祖父母に対して、すごいなと思ったり、親しみを覚えたりする心をもっていることを明らかにし、どんなことをしていきたいか考える。
終末 (8分)	(4) これから自分の祖父母に対し、していきたいことをまとめる。	○あなたは、おじいさん、おばあさんにどんなことをしてあげたいですか。	・祖父母に対する敬愛の心が芽生え、役に立ちたいという気持ちをもてたか。

- 5 本時の評価
祖父母に対する敬愛の心が芽生え、感謝の気持ちを伝える方法を考えることができたか。